

フィッシング対策協議会

月次報告書（2005年7月分）

APWG Phishing Activity Trends Report (May 2005)
日本語版

2005年8月23日

目次

1.	APWG PHISHING ACTIVITY TRENDS REPORT 2005年5月 日本語版	2
1.1.	【HIGHLIGHTS】ハイライト.....	3
1.2.	【EMAIL PHISHING ATTACK TRENDS】Eメールによるフィッシング攻撃最新事情	4
1.3.	【TOP USED PORTS HOSTING PHISHING DATA COLLECTION SERVERS】 フィッシングしたデータの集積サーバのホストとして最も使用されたポート	5
1.4.	【BRANDS AND LEGITIMATE ENTITIES HIJACKED BY EMAIL PHISHING ATTACKS】 Eメール・フィッシング攻撃によってハイジャックされた商標および合法的法人 組織、報告された商標数	6
1.5.	【WEB PHISHING ATTACK TRENDS】ウェブに対するフィッシング攻撃事情 フィッシング・サイトのホストとなった国	7

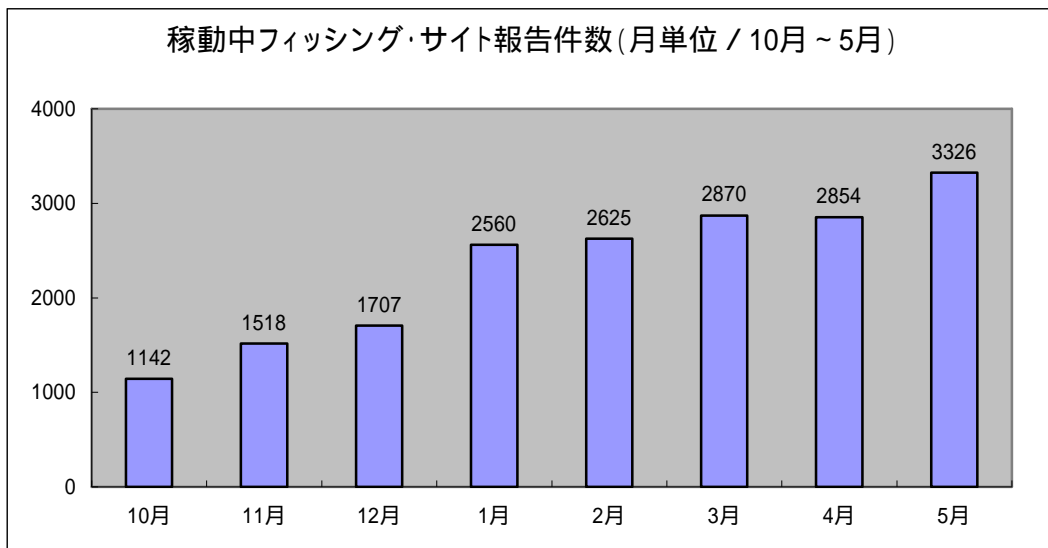
1. APWG Phishing Activity Trends Report 2005年5月 日本語版

「フィッシング (phishing) 」とは、オンライン上での個人情報の窃盗行為のことを指し、巧詐 e メールを用いて、その受信者を詐欺目的の偽装ウェブサイトへ誘い出し、被害者のクレジットカード番号や口座のユーザーネーム・パスワード、社会保障番号等を巧みに暴き出すものです。社会的信用が確立している大手の銀行やオンライン小売業者、クレジットカード会社の商標をハイジャックすることにより、フィッシング犯は被害者を信用させ個人情報を盗み出すことに成功しています。このような詐欺行為によりクレジットカードが詐欺被害に遭ったり個人情報が盗み取られる等して経済的損失を被る被害が消費者の間で増加しています。

「Phishing Activity Trends Report」では、フィッシング対策実務者グループ (APWG) がそのウェブサイト <http://www.antiphishing.org> 上あるいはグループ宛ての e メール reportphishing@antiphishing.org で報告を受けたフィッシング攻撃の事例を分析します。APWG が保有するフィッシング攻撃の事例に関する情報データベースは、e メール詐欺およびフィッシング行為についての最も包括的なインターネット・アーカイブです。

1.1. 【Highlights】ハイライト

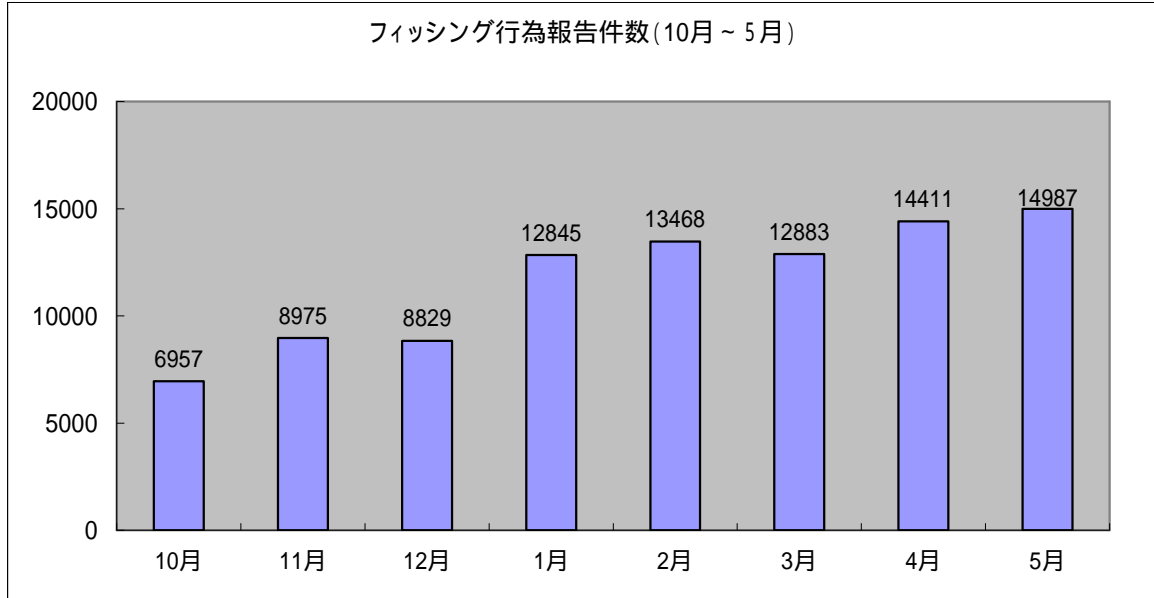
- ・ 5月中に報告された稼働中のフィッシング・サイト数 : 3326
- ・ 5月中にフィッシング行為によりハイジャックされた商標数 : 107
- ・ 5月中にフィッシング行為を受けた上位 80%に属する商標数 : 7
- ・ 5月期最も多くのフィッシング・ウェブサイトが発見された国 : 米国
- ・ 標的となりうる名称がなんらかの形で含まれている URL : 46%
- ・ IP アドレスのみでホストネームなし : 42%
- ・ ポート 80 を使用しないサイトの割合 : 8%
- ・ サイトのオンライン上の平均残存期間 : 5.8 日間
- ・ サイトの最長オンライン残存期間 : 30 日間



稼働中フィッシング・サイト報告件数(月単位 / 2004年10月 ~ 2005年5月)(サイト数)

1.2. 【Email Phishing Attack Trends】eメールによるフィッシング攻撃最新事情

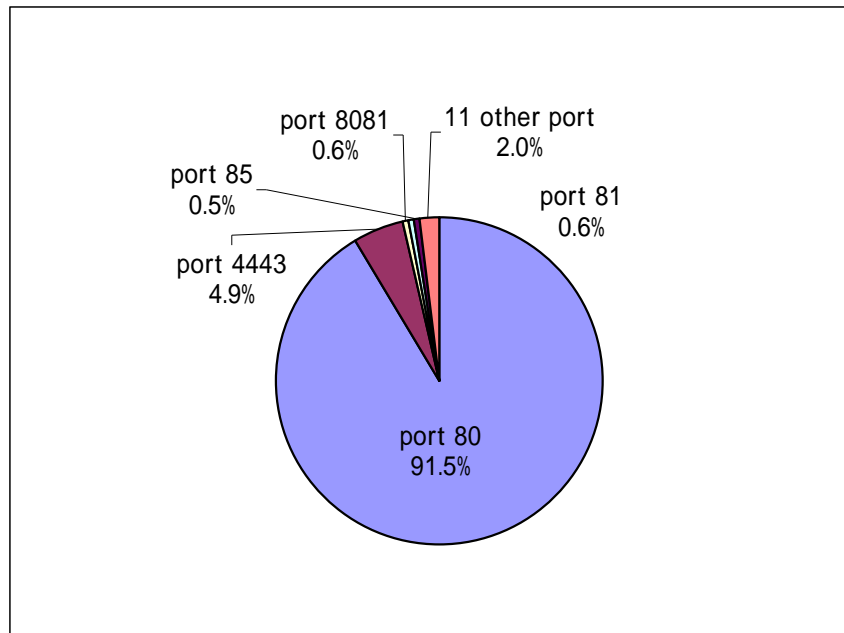
月期に報告を受けた件数は14,978件に上り、2005年に入ってから微増傾向が続いています。



フィッシング行為報告件数(2004年10月～2005年5月)

1.3. 【 Top Used Ports Hosting Phishing Data Collection Servers 】 フィッシングしたデータの集積サーバのホストとして最も使用されたポート

5月期は、フィッシング用サイトにカズン（類似）ドメイン名を使用する傾向が続きました。その結果、代替ポートの使用は減少し、標準的な HTTP ポート 80 の使用が報告を受けた全フィッシング・サイトの 92% に上っています。

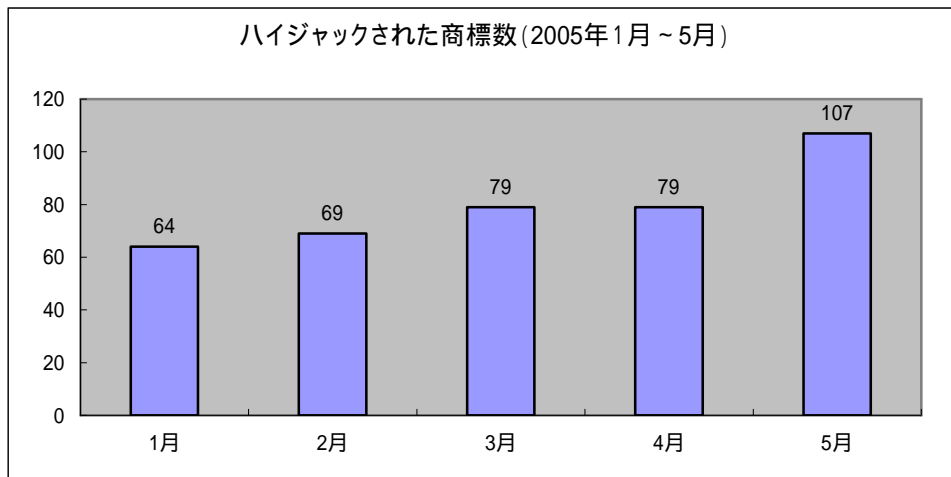


フィッシング・サイトとして最も使用された HTTP ポート

1.4. 【Brands and Legitimate Entities Hijacked By Email Phishing Attacks】

e メール・フィッシング攻撃によってハイジャックされた商標および合法的法人組織、報告された商標数

5月期にフィッシング被害を被った商標の報告件数は4月期に比して大幅に増加しました。特に小規模および地方の信用組合の被害数の相当な増加を見ました。

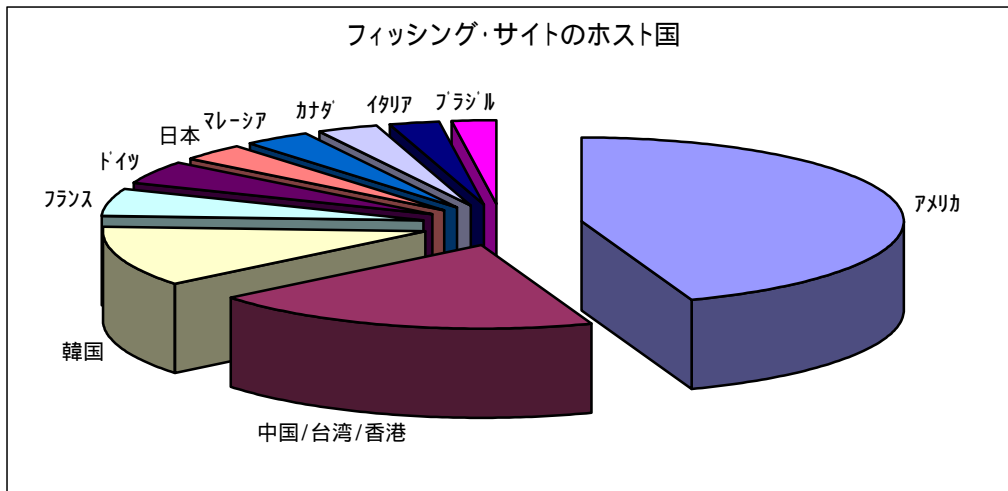


ハイジャック商標数(2005年1月～5月)

1.5. 【Web Phishing Attack Trends】ウェブに対するフィッシング攻撃事情 フィッシング・サイトのホストとなった国

中国のフィッシング・サイト数が、私たちが統計を取り始めて以来初めて減少しました。アメリカ 34%、中国 15%、韓国 9%、フランス 3.94%、ドイツ 3.3%、日本 2.6%、マレーシア 2.6%、カナダ 2.3%、イタリア 2.02%、ブラジル 1.6%でした。

今月フィッシング・サイトのホスト国となったのは 64 カ国に上りました。



フィッシング・サイトのホスト国